

令和4年度

事務事業評価表(令和3年度の実績評価)

記入年月日
令和4年4月1日

事務事業名		自然公園管理事業			事業区分		担当		
政策体系上の位置付け		政策体系上の位置付け			新規/継続	単独/補助	継続	単独	
総合計画の施策名		0403 観光の振興			事務事業No.		040302000559		
政策名		04 活力ある産業のまちづくり			所属課		050301		
施策名		03 観光の振興			課長名		商工観光課		
手段名		02 ②観光資源の充実と商品開発			グループ		商工観光グループ		
手段名		02 ②観光資源の充実と商品開発			担当者名				
財務会計上の位置付け					事業期間				
予算科目	会計	款	項	目	事業	細	一般会計		
	01	07	01	04	02	00	自然公園管理事業		
法令根拠	桜川市公園条例							事業期間	
				単年度繰返し (年度~)				期間限定の場合、総投入量を(3)投入量の右側に記入	

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その1)

(1) 事務事業の概要	
①事務事業の概要(事務事業の全体像)	②担当者が行う業務の内容・やり方・手順
富谷地区の富谷山に設置されている富谷山公園の散策やハイキングを楽しむ方のため、シルバー人材センターに委託し、展望台周辺の除草作業、トイレの清掃を実施する。	施設管理業務、シルバー人材への管理委託事務、管理委託費支払事務、土地借上支払事務、電気料の支払い事務。 御嶽山森林公園駐車場土地借り上げ料の支払い、トイレの管理

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

①手段 (担当者の活動内容)	④活動指標 (活動量を表す指標)	単位	02年度 (実績)	03年度 (実績)	04年度 (計画)	05年度 (目標)	06年度 (目標)
施設管理業務、シルバー人材への管理委託事務、管理委託費支払事務、土地借上支払事務、電気料の支払い事務。	除草作業	回	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00
	トイレの清掃	回	12.00	12.00	12.00	12.00	12.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②対象 (誰、何を対象にしているのか)	⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	02年度 (実績)	03年度 (実績)	04年度 (計画)	05年度 (目標)	06年度 (目標)
富谷山公園	公園敷地	m ²	7,385.00	7,385.00	7,385.00	7,385.00	7,385.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)	⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	02年度 (実績)	03年度 (実績)	04年度 (計画)	05年度 (目標)	06年度 (目標)
富谷山公園の環境を整備し、利用者へ安全な環境を提供する。	利用者の事故報告件数	件	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(3) 投入量(事業費)の推移

投入量	事業費	財源内訳		02年度 (実績)	03年度 (実績)	04年度 (計画)	05年度 (目標)	06年度 (目標)	期間限定総投入量
			国庫支出金	千円	0	0	0		
			県支出金	千円	0	0	0		
			地方債	千円	0	0	0		
			使用料・手数料	千円	0	0	0		
			その他	千円	0	0	0		
			一般財源	千円	1,058	1,514	1,185		
	事業費計(A)	千円	1,058	1,514	1,185				
		正規職員従事人数	人	2.00人	2.00人	2.00人			

事業費の内訳	03年度事業費実績(千円)			04年度事業費予算(千円)		
	10 需用費	567		10 需用費	245	
	11 役員費	15		11 役員費	15	
	12 委託料	647		12 委託料	640	
	13 使用料及び賃借料	285		13 使用料及び賃借料	285	
	合計		1,514	合計		1,185

事務事業名	自然公園管理事業	事務事業No.	40302000559	所属課	商工観光課
(4) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？					
富谷山公園の利用者が快適に散策を楽しめる環境を整備するため。					
(5) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？					
公園を荒らすイノシシ対策の要望あり。					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目	
改革改善を行う	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 富谷山公園は市の観光資源として整備、維持していくことが不可欠であり、市の政策体系と結びついている。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称)
<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 公共施設として市が管理すべきであり妥当である。	
有効性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない 現行の事業で公園の機能は適切に維持されている。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有 施設の維持のため、整備は不可欠である。
効率性	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む) (他に手段がある場合)
	<input checked="" type="checkbox"/> 統廃合ができる 農林課の富谷山ふれあい公園管理運営事業について、統合が可能を検討する。
	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？)
<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 公園の維持管理のため、必要最低限の費用である。	
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 受益者に負担を求める事業ではない。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																								
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	富谷山公園の利用者及びその周辺の来訪者の利便性向上を図るため、今後も公園の整備、維持を行っていく。 今年度は富谷山公園トイレの洋式化工事と、御嶽山登山道入ロトイ設置工事を実施した。																								
②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																									
③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																									
④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																									
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																								
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 現状維持		(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																								
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 維持管理経費節減に向け、環境整備維持管理ボランティア等の育成を推進する必要がある。		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>		成果		コスト			削減	維持	増加	向上			○		維持				×	低下				×
成果		コスト																								
		削減	維持	増加																						
向上			○																							
維持				×																						
低下				×																						
(6) 事務事業優先度評価結果		成果優先度評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> ⑧																								

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> B A: 継続(現状維持) C: 終了、廃止、休止 B: 継続(改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>